

山口大学大学院共同獣医学研究科学位論文提出の手引き (論文博士、所定単位の取得による退学後申請)

令和3年1月13日 研究科教授会
一部改正 令和3年6月16日 研究科教授会 令和5年4月19日 研究科教授会
令和5年7月19日 研究科教授会 令和6年4月17日 研究科教授会

1. 学位論文提出の資格について

①本研究科に4年以上在学し、所定単位(30単位以上)を修得し、かつ、必要な研究指導を受け、退学した者。

②研究科の学位申請資格審査に合格した者。

※①について

- ア 退学日より1年以内に申請する場合は、学位論文審査手数料を免除するとともに学位記については、いわゆる課程博士と同様に扱う。ただし、学歴上「修了」とはならない。
- イ 退学日より1年を超えて申請する場合は、学位論文審査手数料が必要となるとともに学位記については、いわゆる論文博士として扱う。
- ウ 退学日より4年以内に申請する場合は、審査制度の確立されている評価の高い学術雑誌に発表した(掲載が許可された場合を含む。)学位論文の基礎となるもの2編以上有しなければならない。また、最終試験に含まれる外国語試験については、これを課さない。
- エ 退学日より4年を超えて申請する場合の論文数は、②の取扱いと同様とする。
- オ アからエのいずれの場合も、退学日から申請日を年数の基準とするのではなく、退学日からその年の申請受付期限月日(年2回、5月下旬又は11月下旬)を基準とする。

※②について

ア 次表に定める所定の研究歴を有する者でなければならない。

学歴区分	研究歴
大学において6年制獣医学課程等を卒業した者	5年以上
大学院修士課程を修了した者	5年以上
4年制大学の課程を卒業した者	7年以上
上記以外の者は、研究科教授会で決定する	

- イ 審査制度の確立されている評価の高い学術雑誌に発表した(掲載が許可された場合を含む。)学位論文の基礎となるものを2編以上かつその他の論文を1編以上有しなければならない。(このうち2編以上は英文雑誌であること。また、基礎論文2編その他論文1編は、全て申請者が筆頭である論文であること。)
- ウ 学位論文審査手数料が必要(57,000円)。
- エ 博士課程を修了し、学位を授与される者と同等以上の広い学力を有することを確認するため、審査会にあわせて外国語(英語)試験を行い、合格しなければならない。

※「審査制度の確立されている評価の高い学術雑誌」は以下のとおり。(全て申請者が筆頭論文であること。)

- ア Medline (PubMed), Web of Science (Science Citation Index Expanded, もしくは Social Sciences Citation Index に限る), Scopus のいずれかに収録されている学術雑誌とする。これらの学術雑誌は英語論文に限る。また、原則として紀要は認めない。
- イ 日本獣医師会雑誌

ウ 本研究科で別に認められた場合

注1) 基礎論文2編以上及びその他論文1編以上のうち、アに該当する論文を2編以上有すること。

注2) 複数の筆頭著者がいる場合は、一番目に表記されている著者のみを筆頭著者とする。

2. 学位論文資格審査申請について

1の②の学位論文資格審査は、毎年3月下旬と9月下旬の年2回を締め切りとして、申請受付を行う。資格審査に必要な書類は「4. 提出書類について」の＜資格審査申請＞を参照のこと。

3. 学位論文審査申請時期について

随時提出することができるが、受理については5月下旬若しくは11月下旬となる。また、学位の授与は9月若しくは3月となる。

4. 提出書類について

申請書類の様式はホームページからダウンロードすることができる。

「共同獣医学研究科ホームページ」→「在学生の方へ」→「学位論文申請」

(URL <http://www.vet.yamaguchi-u.ac.jp/laboratory/gsvm/dissertation.html>)

＜学位論文申請＞

提出書類（様式名称）	必要部数	注意事項等
学位論文審査申請書（別紙様式第1号の2）	1部	氏名は自筆で記入（印鑑不要）
論文目録（別紙様式第2号）	1ファイル	学位論文タイトルが英文の場合、タイトルの下に和文のタイトルを記入すること。
学位論文要旨（別紙様式第3号）	1ファイル	<u>Wordファイル形式で提出</u> 和文2,000字又は英文800語程度で作成し、2頁以内に収めること。
共著論文要旨（別紙様式第4号）	各1ファイル	各論文における申請者の役割を記すこと
承諾書（別紙様式第5号）	各1部	共著の場合、論文毎に申請者以外全員分必要 電子ファイルによる提出可
履歴書（別紙様式第6号）	1部	最終行の氏名は自筆（印鑑不要）
審査用学位論文	提出先ごとに1ファイル	<u>PDFファイル形式で提出</u> 提出先は主指導教員、副査全員、山口大学大学院共同獣医学研究科 審査委員による要望があれば、紙媒体による提出も可とする。この場合、A4判で印刷し、ダブルクリップ等で仮綴じし提出
学位論文の基礎となる学会誌等に発表された学術論文	各1ファイル	学位論文の基礎となるもの2編以上、その他1編以上 (所定単位の取得による退学後4年以内は、

		学位論文の基礎となるもの2編以上)
上記学術論文以外の既発表参考論文	各1ファイル	必要に応じて提出
最終学校の卒業（修了）証明書	1部	所定単位の取得による退学者は不要
審査手数料	57,000 円	所定単位の取得による退学後1年以内は不要。 申請締切日までに次の口座に振り込むこと 山口銀行山口支店（普）6531912 （名義）国立大学法人 山口大学 学長 谷澤 幸生
学位論文の要旨及び全文の公表等について	1部	博士学位論文の要旨及び全文の山口大学学術機関リポジトリによる公表等についての確認事項
e ラーニングプログラム修了証	1ファイル	本研究科授業科目「研究者行動規範特論」の単位を取得していない者は、本研究科が指定する e ラーニングプログラムを受講し、修了証（電子媒体）を提出。 ※連合獣医学研究科の所定単位の取得による退学者 日本学術振興会の研究倫理 e ラーニングコースを修了済みの場合は不要。

資格審査を申請する場合は、資格審査申請書締切期日までに（3月下旬又は9月下旬）以下の書類を提出すること。

<資格審査申請>

提出書類（様式名称）	必要部数	注意事項等
学位申請資格審査申請書（別紙様式8号）	1部	氏名は自筆で記入（印鑑不要）
既発表論文目録（別紙様式第9号）	1ファイル	
学位論文の基礎となる学会誌等に発表された学術論文	各1ファイル	学位論文の基礎となるもの2編以上、その他1編以上
上記以外の既発表参考論文	各1ファイル	必要に応じて提出
履歴書（別紙様式第6号）	1部	氏名は自筆で記入（印鑑不要）
研究歴証明書（別紙様式第7号）	1部	
研究指導担当有資格教員の推薦状	1部	

5. 提出方法について

○紙媒体

山口大学共同獣医学部大学院係に直接提出するか郵送により提出すること。

（送付先）〒753-8515 山口市吉田 1677-1 山口大学共同獣医学部大学院係 宛

○電子媒体

メールにて大学院係 (ve106@yamaguchi-u.ac.jp) に提出。

(電子ファイルの容量が大きく、メール送信が出来ない場合は大学院係に相談すること。)

6. 資格審査申請の結果について

申請書締切期日の直後の研究科教授会にて資格の有無を決定する。申請者には追って結果を通知する。

7. 学術論文について

別刷が「印刷中」の場合は以下を提出すること。

- ①ゲラあるいは投稿論文原稿のコピー、または電子ファイル
 - ②雑誌の受付済み文書のコピー、または電子ファイル
- (出力したものに受付年月日、主査予定者の自署と印鑑を押すこと。)

8. 学位論文について

(1) 書式について

- (ア) 和文又は英文いずれでもよい。
- (イ) 体裁はA4判とし、ダブルスペースで作成する。
- (ウ) 引用文献、著者、図・表の処理については、主査予定者の指導による。

(2) 審査委員の要望により、紙媒体として提出する場合

- (ア) 写真を張り付ける場合は、正として1部提出し、副は複製したもの、もしくはカラーコピーで可とする。
- (イ) ダブルクリップ等で綴じるなどした仮製本でよい。(穴はあけないこと)

9. 学位論文データの提出について

最終学位論文については、以下のデータを令和〇年〇月〇日(〇)までに提出すること。

- ① 最終学位論文データ (PDF形式)
- ② 学位論文要旨 (PDF形式)

10. 各申請様式について

(1) 学位論文審査申請書 (別紙様式第1号の2)

- (ア) 氏名は自署すること。
- (イ) 所定単位の取得による退学者も1号の2となるので注意すること。

(2) 論文目録 (別紙様式第2号)

- (ア) 氏名は略さず記入し、戸籍のとおり記入すること。
- (イ) 学位論文題目は、「、」「,」等すべて学位論文の題目と一致させること。
- (ウ) 学位論文題目が、英文の場合題目の次の行に和訳を記入すること。
- (エ) 主論文について

- ①題目は、記入例に沿って記入すること。
- ②著者は、そのすべてを記述すること。
- ③著者のうち、申請者の氏名には下線を引くこと。
- ④学術雑誌名は、The Journal of Veterinary Medical Science(JVMS)の投稿規定に準拠すること。欧文雑誌名の略記はMedline(PubMed)あるいはWeb of Scienceの記載方法に従うこと。

また、日本獣医師会雑誌は、「日獣会誌」と記載すること。

- ⑤別刷が「印刷中」の場合は、ゲラあるいは投稿論文原稿のコピー及び雑誌の受付済み文書のコピーを提出すること。（電子ファイルによる提出可。雑誌の受付済み文書のコピーには出力したものに受付年月日、主査予定者の自署と印鑑を押すこと。）

(3) 学位論文要旨（別紙様式第3号）

(ア) 和文 2,000 文字又は英文 800 語程度で作成し、2 頁以内に収めること。

(イ) 書式について

- ①和文の場合、使用するフォントは明朝体系とし、大きさは 10.5 ポイントとすること。英文の場合、特にフォントの指定はしないが、大きさは 10.5 ポイントとすること。
- ②1 行の文字数の指定はしないが、取得した様式になるべく変更を加えないこと。
- ③行間は 1 行とすること。

(4) 共著論文要旨（別紙様式第4号）

学位論文の基礎となる学術論文（主論文）が共著（申請者が筆頭の論文に限る）の場合、各論文における申請者の役割を示すこと。

(5) 承諾書（別紙様式第5号）

- (ア) 主論文について、共著の場合その申請者以外すべての承諾書を提出すること。
- (イ) 主論文は、その共著者すべてが過去に学位論文として使用していないこと。
- (ウ) 共著者が行方不明等で承諾書が取れない場合、本研究科に事前に相談すること。

(6) 履歴書（別紙様式第6号）

(ア) 氏名について

- ①学位記に使用する氏名となるので、略さず記入すること。
- ②必ずフリガナを付けること。
- ③学位論文や論文目録、その他申請書類と一致していることを確認すること。

(イ) 本籍について

- ①戸籍のとおり都道府県を記入すること。外国人は、国名を記入すること。

(ウ) 現住所は、送付物が届く住所を記入すること。

(エ) 学歴について

- ①高校卒業以降、そのすべてについて入学・卒業別に記入すること。
- (例) 平成×年4月 山口大学共同獣医学部獣医学科 入学
平成×年3月 同 上 卒業
- ②研究生としての経歴は、ここに記入しないこと（研究歴に入れること）。
- ③非正規生としての経歴は、記入しないこと。
- ④所定単位の取得による退学の場合、最後の2行は以下のとおりとすること。（4月入学の場合）

平成××年4月 山口大学大学院共同獣医学研究科 入学
令和××年3月 同上 退学

(オ) 職歴について

- ①勤務先及び職名について、年次を追って記入すること。（下に行くほど新しい年次であること。）
- ②現在も在職中の場合、最終行に「現在に至る」と記入すること。

(カ) 研究歴について

- ①特記すべき研究歴について記入すること。
 - ②研究生の経歴については、学歴に記入せずこの欄に記入すること。
 - ③書き方として、「××研究所（企業等）の××（職名）として×××の研究」が望ましい。
- (キ) 最終行の氏名について
- ①必ず自署すること。

1 1. 各申請様式について（資格審査）

- (1) 学位申請資格審査申請書（別紙様式第8号）
氏名は自署すること。
- (2) 既発表論文目録（別紙様式第9号）
 - (ア) 学位論文の基礎となる学術論文について過去のものから順に記入すること。
 - (イ) その他の参考論文があれば記入すること。ない場合は記入の必要はない。
- (3) 履歴書（別紙様式第6号）
「10. 各申請様式について」（6）に従って記入すること。
- (4) 研究歴証明書（別紙様式第7号）
 - (ア) 研究期間が申請要件を満たすか確認すること。
 - (イ) 所属機関の長の氏名を記入し、職印を押すこと。
 - (ウ) 現に存在していない会社の場合は、事前に問い合わせること。
- (5) 研究指導担当有資格教員の推薦状
主査を予定している教員から推薦状を書いてもらうこと。様式の定めはない。

1 2. 博士学位論文の要旨及び全文の公表等について

博士学位論文の要旨及び全文の山口大学学術機関リポジトリによる公表等について、確認し提出すること。

1 3. 最終学校の卒業（修了）証明書について

厳封した最終学校の卒業（修了）証明書を提出すること。ただし、本研究科の所定単位の取得による退学者は、提出の必要はない。

1 4. e ラーニングプログラム修了証

本研究科授業科目「研究者行動規範特論」の単位を取得していない者は、下記いずれかのeラーニングプログラムを受講し、修了証（電子媒体）を提出すること。

- ・一般財団法人公正研究推進協会 APRIN eラーニングプログラム（eAPRIN）

受講を希望する者は「17. 問い合わせ先」に連絡すること。

- ・日本学術振興会 研究倫理eラーニングコース

下記URLから新規登録（個人）を行い、受講すること。

<https://elcore.jsps.go.jp/top.aspx>

1 5. 公開論文発表会について

公開論文発表会を9月授与については7月下旬から8月上旬、3月授与については1月下旬から2月上旬のうち指定する日に山口大学にて行う。発表時間は40分程度。その後質疑応答を10分から20分

程度行う。日程などの詳細は、決定後追って連絡する。

16. 外国語試験について

本研究科を所定単位の取得により退学した者以外の者は、審査会同日に外国語（英語）の筆記試験を行う（英和辞典及びステッドマン医学大辞典を研究科で用意する。）。

ただし、外国人の場合は、日本語または英語による小論文とする。（英々辞典及びステッドマン医学大辞典を研究科で用意する。）

17. 問い合わせ先

住所：〒753-8515 山口市吉田 1677-1 山口大学共同獣医学部大学院係

電話：083-933-5937 FAX：083-933-5938

Mail：ve106@yamaguchi-u.ac.jp